

《 調理業務従事証明書記入例 》

第8号様式(第9条関係)

調理業務従事証明書

本人	ふりがな	やまぐち たろう 山口 太郎		
	生年月日	昭和〇〇年 〇〇月 〇〇日		
事業所	所在地	山口県山口市滝町〇-△		
	名称	レストラン山口		
	営業施設	業種	① 飲食店営業(喫茶店営業を除く。) 2 魚介類販売業 3 そうざい製造業 4 複合型そうざい製造業	
		営業許可年月日	令和〇〇年 〇月 〇〇日	
業所	営業許可番号	〇〇〇 第 12345 号		
	集団給食施設 (営業施設であるものを除く。)	種別	1 寄宿舍 2 学校 3 病院 4 その他()	
		給食回数	1日 回 延べ 食	
給食開始年月日	年 月 日			
廃業年月日	年 月 日			
調理業務従事形態	1 常勤職員 ② 非常勤職員			
調理業務従事日数	1週間当たり 田中 6 5 日			
調理業務従事時間	1日当たり 8 時間			
調理業務従事期間	調理業務内容			
	〇〇年4月1日から 〇〇年5月10日まで	2年1月間	うどん、焼き飯、カレーライスを調理している。	
	年 月 日から 年 月 日まで	年 月間		

許可施設は営業許可証に記載されている屋号を、集団給食施設は届出施設名を記入してください。

本人が業務に従事していた期間に係るものを記入してください。不明な場合は保健所にご相談ください。

施設の種類により、営業施設又は集団給食施設のどちらか一方の欄に記入してください。

給食回数と延べ食数の両方を必ず記入してください。

調理業務に従事した期間だけを記入してください。1か月に満たない期間は切り捨てで記入してください。

証明書の内容を訂正する際は、必ず訂正箇所にも二重線を引き、証明印と同じ印を押してください。修正液での訂正は認められません。

この証明書を作成した年月日を記入してください。証明日は、調理業務従事期間の終わりの日か、それ以降の日となります。

パート又はアルバイトの人は、原則として、週4日以上かつ1日6時間以上勤務していることが受験資格です。

上記のとおり相違ないことを証明します。

〇〇年 5月 10日

住所 山口県山口市〇〇1-2
証明者 職名 レストラン山口 店長
氏名 田中 次郎 (電話 〇〇〇局 〇〇〇〇番)

鮮明に押印してください。

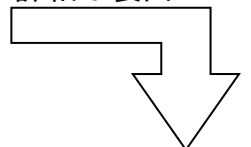
調理内容を具体的に記入してください。現在、勤務していない場合は過去形で記入してください。例：～していた。食肉処理(畜肉の解体、分割等)、食品製造(調味料、菓子・パン、麺、水産製品等の製造)や飲料の調製は、調理業務に含みません。

職名には、法人名称等と併せて
・代表取締役
・店長
・理事長
・会長
・組合長
等を記入してください。

従事施設の長の証明が必要です。当該長が受験する場合、配偶者又は二親等以内の血族が受験する場合などは、裏面の「証明者」をよく読んで、他の者から証明を受けてください。

※消せるボールペンや鉛筆等の容易に消すことができる筆記用具を用いて記入しないでください。

詳細は裏面へ



【調理業務従事証明書作成上の注意事項】

1 証明者





原則として、従事している施設の長から証明を受けてください。受験者本人が記入しないでください。

ただし、従事（受験）者とその施設の長が同一人、配偶者又は二親等内の血族の場合（親子、祖父母、孫）若しくは事業所の長から証明を受けることができない場合は、調理師会等、所属団体の長又は同業種の経営者（施設長）から証明を受けてください。

2 証明印

- (1) 証明者は、該当する**施設長の職印**を用いてください。社印・組合印・団体印等は認められません。
- (2) 病院又は診療所等で、調理業務を外部に委託している場合（飲食店営業の許可を受けている場合を除く。）は、調理業務を委託している病院又は診療所等の長から証明を受けてください。
- (3) 個人印で証明する場合は、印鑑登録がされてある印（**実印**）を用い、印鑑登録証明書を添付してください。（有限会社等で、個人印を代表取締役印として使用している場合も含まれます。）

【実印又は職印について】

証明者	証明者の印	添付書類	印（例示）
個人	店主等の実印	実印の 印鑑登録証明書 (市町村長発行)	
法人 団体	職印があり、職名が刻印されている場合 代表者（代表取締役、理事長等）の印	/	 会社の代表取締役印
	会社の代表者印等で、「職名」が刻印されていない場合 代表者の印		 施設長印
	職印がなく、個人印で証明する場合 代表者個人の実印	実印の 印鑑登録証明書 (市町村長発行)	

3 訂正方法

訂正箇所に二重線を引き、必ず証明印と同じ印を押してください。

4 調理業務従事期間

1施設当たりの従事期間が2年に満たない場合、それぞれの施設での従事期間が合計して2年以上の証明となるよう複数の従事施設からの証明が必要です。

5 調理業務内容

調理内容が分かるよう**具体的に**記載してください（調理品の運搬、配達、食器洗浄等は調理業務として認められません）。

なお、「調理全般」、「調理補助」という記載は認められません。

(例1) うどん、焼き飯、カレーライス調理している。

(例2) 会席料理を調理している。

(例3) 病院給食を調理している。